

令和５年度プレス検査業者災害防止協議会 第２回幹事会 議事概要

1. 日時 令和５年８月２８日(月)１４時～１６時２０分

2. 会場 安全総合会館 １４階 第３会議室

3. 出席者

対 面 小森会長、篠原副会長、井上副会長、中村幹事、山本幹事、太田(博)幹事、
加藤幹事、佐々木会計監査、川口会計監査、中島相談役

欠 席 太田(剛)幹事

事務局 樋口部長、齋藤上席専門役、小島課長、青木専門役、稲葉

4. 資料

No. 1 令和５年度第１回幹事会議事概要案

No. 2 プレス機械による災害発生状況等について

No. 3 令和５年度工場見学会 計画案

No. 4 三菱エレベータ稲沢工場概要

同稲沢駅からのルート図

No. 5 プレス検査業者災害防止協議会（東日本版）との連携について

No. 6 プレス検査時における電子的記録活用の定め

参考資料 特自検をめぐる二つの課題

5. 議事

(1) 技術支援部長挨拶

２点お伝えしたい。まず１点目は、７月より梅崎前安衛研所長が当協会技術支援部の技術顧問として就任された。中災防では主に、機械安全研修の見直し、ユーザーからの情報伝達やユーザーサイドからの安全衛生対策について検討いただくことになっている。今後は当協議会においてもご協力いただく予定である。２点目は、検査結果のデジタル化である。当協議会にて、検査結果のデジタル化について運用しやすいルールを作成し、厚労省に働きかけていきたい。建荷協も同様の動きがあり、厚労省は建荷協の内容と当協議会で検討している内容で整合性がとれる形を考えているため、今後は建荷協とフルハップと調整しながら動いていきたい。皆様のご協力のほど願います。

(2) 小森会長挨拶

行政からの情報はないが、建荷協のホームページを見ると、デジタル化の成果物としてチェックリストが掲載されている。我々と組織規模や運営内容は異なるが、同じ特自検を運営している組織として参考にしていきたい。本日は時間の許す限り議論していきたいので、よろしくお願いします。

(3) 前回議事概要の確認

資料 No. 1 の議事概要案を事務局が説明し、了解いただいた。

(4) プレス機械による災害発生状況等について

資料 No. 2 により中島顧問が説明し、画面設定の違い等により文字ずれが発生していたため、プレス特自検研修時には修正することとした。

(5) 令和 5 年度工場見学会 計画案について

資料 No. 3 により事務局が説明し、見学先候補の①三菱エレベータ稲沢工場に第 1 候補：11 月 8 日～9 日、第 2 候補：9 日～10 日の実施で検討することとした。おって事務局から同工場に折衝することとした。

(6) 令和 5 年度事業委員会 委員の選任等について

事業委員会は、前年度のポスター作成のような業務、幹事会で提案された事項や報告結果のデジタル化等について審議することとする。

委員会委員の構成は 5 名程度とし、委員長に中島顧問、委員は会長会社、副会長会社及びワールドメカニックの各社からご推薦いただくこととした。また梅崎技術顧問にも委員又は事務局のどちらかの立場でご協力いただくこととする。

(7) 検査基準書の見直しについて

事務局より検査基準書について見直し案があるか諮ったが、特に意見はなかった。今後は特自検委員会にて検討していくこととする。

(8) 検査記録のデジタル化について

資料 No. 6 により技術支援部長から次のように説明した。内容を細かく決めると運用しにくくなるおそれがあるので基本的なルールだけに留めたい、検査の内容自体をデジタル化することは想定していない、本件のデジタル化はすなわちペーパーレス化と同義であり、厚労省からもペーパーレス化を推奨されていることから、厚労省から指示や指導をされる前に協議会としてルールを決め、それを厚労省本省から各労働局等への指示という形にできれば自分たちが動きやすいのではないかと。

検査実施者の同行を担保するため協議会で検査員の資格証明書を発行することができれば、ペーパーレス化の一助になるのか、事業委員会にて検討することとする。

別添の内容を確認いただき、何か要望があれば事務局（青木）まで送付いただき、事業委員会にて検討することとする。

(9) 内部指導について

令和 4 年度は 5 件実施し、コロナ前の年度件数目標は 10 件だった。今年度は 7 ～ 8 件程度を考えており、例年 11 月ごろ始動していたが、今年度は少し早めに動きたい。候補は決まっているので順次声をかけていく。

(10) フルハップについて

資料 No. 5 により 6 月 16 日に開催されたフルハップの総会に出席した齋藤上席専門役が説明した。今後の共有事項は研修会とし、西日本は 10 月 5 日（木）に検査者向けの研修が開催される。

(11) その他について

協議会主催の研修は特自検研修の内容からコマツ産機社が担当している講義部分を省いたダイジェスト版にする。日程と場所は 2 月 29 日（木）を大阪、3 月 1 日（金）

を名古屋、3月8日（金）を東京で実施する方向で進め、大阪と名古屋開催日のどちらかにフルハップと意見交換の場等を設けられるか、相談しながら進めていく。

次回の幹事会は3月8日（金）の午前（午後は研修会 13 時～17 時）とする。